

# チェーンメールは転送しない!!

「このメールを○日以内に同じ内容で複数の人に転送しないと不幸なことになる」など、メールの転送を呼びかけるメールを「チェーンメール」といいます。そうした「チェーンメール」は、うそやいいかげんなことがかかれたイタズラ目的の迷惑なメールですので、信じて転送してはいけません。

## (チェーンメールの例)

- 「○○という人が○○されました。その犯人をメールで探すシステムを開発し犯人と思われる人のメールアドレスを登録しました。○日以内に○人にメールを転送しないと登録解除されません。うそだと思って転送しないと犯人として復讐されます。」
- 「犬のフリーダーの会社がつぶれて子犬30匹が処分されることになりました。なので飼える人を探しています。飼えなくても友達にこのメールを回してください。」
- 「このメールを受け取ったあなたは超ラッキー!! 受け取った人の願いをかなえるメールです。雑誌でもとりあげられました。願いをかなえたかったら○人に転送して!!」

この他にも「この情報を知人に送ってあげましょう」といった、人の親切心を利用するものや、「テレビ番組の企画です」などといったものがありますので注意しましょう。

## (転送なくもいい理由)

- ◆チェーンメールはうそやいいかげんな内容で、いたずら目的の迷惑なメールです。メールを止めて不幸になったり、送って幸福になることはありません。(また、メールを止めて死んだ人はいません)
- ◆パソコンや携帯電話のメールは、転送をどこで止めたかということを知ることができません。だから、メールで犯人を捜すことはできませんから転送しなくても大丈夫です。
- ◆「あの事件の犯人は○○だ!」、「○○中学校の△△はほとんどないヤツだ!」などという他人を中傷するメールは人権侵害になってしまいますので、ぜったいに止めてください。



**転送してしまうと、受け取った人が迷惑することになるので、ぜったいに転送せず、勇気を持って止めましょう!!**

もっと詳しいことを知りたい人は、下記のページを参考にしてください。

「撃退! チェーンメール」(日本データ通信協会 迷惑メール相談センター)

<http://www.dekyo.or.jp/soudan/chain/>

携帯版はこちら→

